

週所定労働時間	週所定労働日数	1年間の所定労働日数 (週以外の期間によって労働日数が定められている場合)	雇い入れの日から起算した継続勤務期間の区分に応ずる年次有給休暇の日数						
			6か月	1年6か月	2年6か月	3年6か月	4年6か月	5年6か月	6年6か月以上
30時間以上			10日	11日	12日	14日	16日	18日	20日
30時間未満	5日以上	217日以上	10日	11日	12日	14日	16日	18日	20日
	4日	169～216日	7日	8日	9日	10日	12日	13日	15日
	3日	121～168日	5日	6日	6日	8日	9日	10日	11日
	2日	73～120日	3日	4日	4日	5日	6日	6日	7日
	1日	48～72日	1日	2日	2日	2日	3日	3日	3日

- ③ 正社員・正規職員の年次有給休暇取得率はどのくらいですか。以下の計算式を用いて、算出し、該当する番号に1つ〇を付けてください。なお、取得日数は平成21年1月～12月の間の実績でお答えください。

《計算式：取得日数÷新規付与日数×100=取得率(%)》

1. 10%未満 2. 10%以上30%未満 3. 30%以上50%未満
4. 50%以上70%未満 5. 70%以上90%未満 6. 90%以上

* 計算例

平成21年1月に前年からの繰越5日と新たに20日の年次有給休暇が付与され、同年12月末までに12日間年休を取得した場合

$12日 \div 20日 \times 100 = 60\%$ (前年から繰り越された年次有給休暇の日数は計算に含めません。)

設問10 定年制についておたずねします。

- ① 定年制をどのように定めていますか。該当する番号に1つ〇を付けてください。
1. 一律に定めている 2. 職種別に定めている
3. 定めていない (→設問11へ) 4. その他 ()
- ② 一律に定めている場合その年齢は何歳ですか。なお、職種別に定めている場合、定年年齢が最も低い職種の定年の年齢は何歳ですか。該当する番号に1つ〇を付けてください。
1. 65歳以上 2. 61～64歳 3. 60歳 4. 59歳以下

設問11 定年後の雇用状況についておたずねします。

- ① 定年到達者を勤務延長又は再雇用する制度がありますか。該当する番号に〇を付けてください。
1. 制度あり 2. 制度なし (→設問12へ)
- ② 勤務延長・再雇用する場合、最高年齢を定めていますか。該当する番号に〇を付けてください。
1. 定めている 2. 定めていない (→④へ)
- ③ 定めている場合、最高年齢は何歳ですか。該当する番号に1つ〇を付けてください。
1. 65歳以上 2. 61～64歳 3. 60歳 4. 59歳以下
- ④ 勤務延長・再雇用制度が適用される場合の対象者の範囲はどれですか。該当する番号に1つ〇を付けてください。
1. 希望者全員 2. 希望者の一部

設問 12 事業所における、男女雇用機会均等法(注20)に基づく従業員の待遇についておたずねします。

- ① 新規または中途採用の従業員募集についておたずねします。該当する番号にすべて○を付けてください。
1. 性別に関わらず、対象にしている
 2. 男女別の採用枠を設定してはいない
 3. 女性も男性も募集条件は同じである（年齢、婚姻の有無など）
 4. 女性も男性も同様に情報提供（求人の広報等）している
 5. 募集・採用の試験などの合格基準は、女性も男性も同一である
- ② 配置転換についておたずねします。該当する番号にすべて○を付けてください。
1. 女性も男性も、どちらも対象としている
 2. 対象を女性のみ、もしくは男性のみとしている部署はない
（例えば、営業職は男性のみ、受付、秘書は女性のみなど）
 3. 女性も男性も配置転換の条件は同じである（年齢、婚姻の有無など）
 4. 合理化が必要な場合でも男性と女性の取扱は同じである（出向など）
- ③ 昇進についておたずねします。該当する番号にすべて○を付けてください。
1. 女性も男性も、どちらも対象としている
 2. 女性も男性も同じ条件である（年齢や婚姻の有無など）
 3. 昇進試験などの合格基準は、女性も男性も同一である
- ④ 管理職の人数についておたずねします。それぞれ具体的な人数を記入してください。

	男性（人）		女性（人）	
部長相当職				
課長相当職				
係長相当職				
計				

- ⑤ あわせて、従業員以外の役員についてもおたずねします。具体的な人数を記入してください。

	男性（人）		女性（人）	
役員				

*** ④の部長相当職と重複する場合も、その人数を含めてご記入ください。**

- ⑥ 雇用管理上の取扱についておたずねします。該当する番号にすべて○を付けてください。
1. 女性の仕事を補助的業務に限ることなく、男性と同様の仕事を任せる
 2. 女性が結婚や出産後も働き続けるための配慮をしている
 3. 男女で給与格差はまったくない
 4. 各種手当（住居手当、家族手当等）や福利厚生等の取扱に男女の差はない
 5. 会議参加・出張の機会等には男女の差はない
 6. 情報伝達の質や量、速さに男女の差はない

設問 14 母性保護に関する制度についておたずねします。

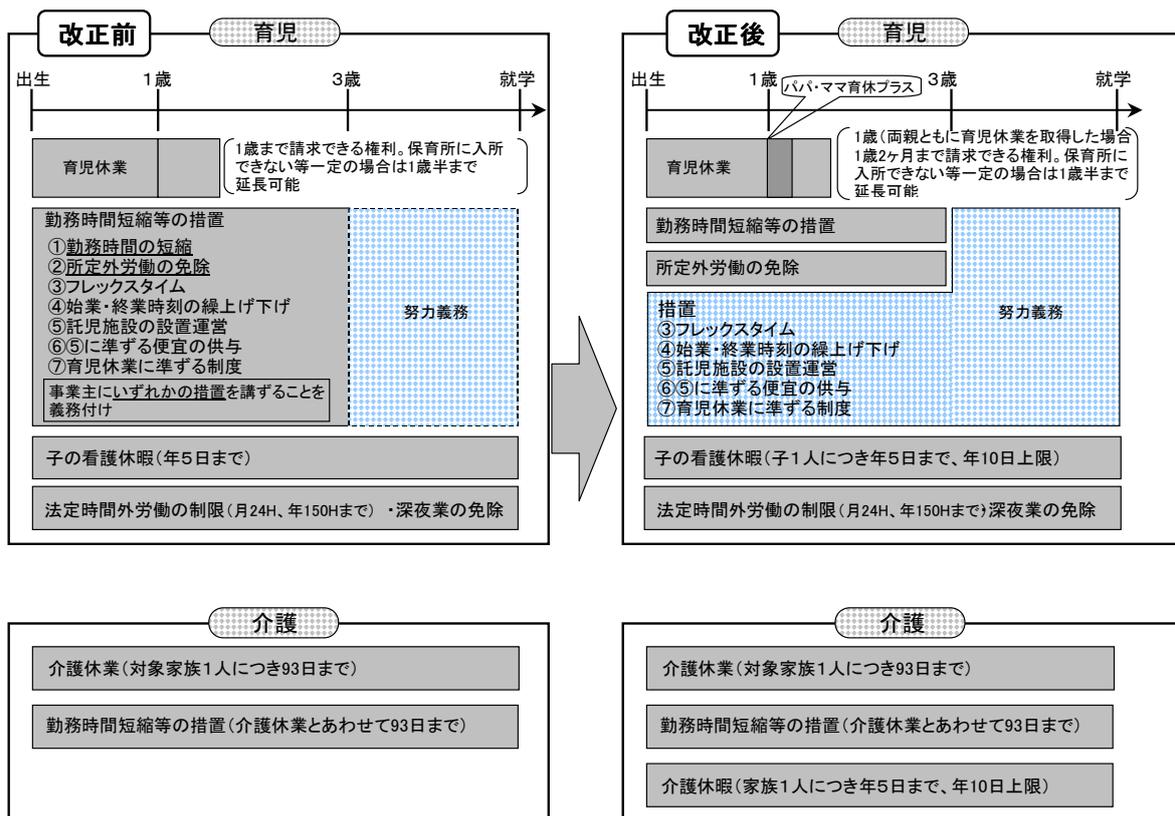
貴事業所では、次のような制度はありますか。また、平成21年4月1日から平成22年3月31日までの間に利用はありましたか。それぞれ該当する番号に**1つ〇**を付けてください。

	制度あり			制度なし	
	利用あり	利用なし		対象者あり	対象者なし
		対象者あり	対象者なし		
ア. 産前産後休業(注21)	1	2	3	4	5
イ. 育児時間(注22)	1	2	3	4	5
ウ. 妊娠中・出産後の通院休暇制度(注23)	1	2	3	4	5
エ. 妊娠中の通勤緩和措置(注24)	1	2	3	4	5
オ. 妊娠中の休憩に関する措置(注25)	1	2	3	4	5
カ. 生理休暇(注26)	1	2		3	

設問 15 育児休業、介護休業制度についておたずねします。

CHECK 育児・介護休業法では、労働者（一定の範囲の期間雇用者を含む）は事業主に申し出ることと、子が1歳に達するまでの間（1歳を超えても休業が必要と認められる場合には、1歳6か月に達するまで）育児休業をすることができ、また、対象家族1人につき、常時介護を必要とする状態に至るごとに1回、通算して93日まで介護休業をすることができるよう定められており、平成22年6月には改正法が施行されました。

育児・介護休業制度の改正について



① 育児休業、介護休業制度がありますか。それぞれ該当する番号に1つ0を付けてください。

* 制度ありとは、就業規則・労働協約・内規、文書で規定されていることをいいます。

(ア) 育児休業

1. 制度あり
2. 制度はないが検討中 (→③へ)
3. 制度なし (→③へ)

(イ) 介護休業

1. 制度あり
2. 制度はないが検討中 (→③へ)
3. 制度なし (→③へ)

② 育児休業、介護休業を取得できる期間の最長はどれくらいですか。それぞれ、子の年齢、日数を記入してください。

(ア) 育児休業

子が 歳 か月まで

(イ) 介護休業

日まで

③ 平成21年4月1日から平成22年3月31日までの間で、実際に育児休業、介護休業を取得した従業員（男女問わず）がいますか。それぞれ該当する番号に1つ0を付け、取得者がいる場合には人数を記入してください。

(ア) 育児休業

1. いる
男性 人
女性 人

2. いない (→設問16へ)

(イ) 介護休業

1. いる
男性 人
女性 人

2. いない (→設問16へ)

④ ③の取得者の平均取得期間はどれくらいですか。それぞれ該当する番号を枠内に記入してください。

(ア) 育児休業

男性 女性

1. 1か月未満
3. 3か月以上6か月未満
5. 12か月以上18か月未満

(イ) 介護休業

男性 女性

2. 1か月以上3か月未満
4. 6か月以上12か月未満
6. 18か月以上

設問 16 育児または介護を行う従業員の労働時間に関する制度についておたずねします。

- ① 育児を行う従業員に対し、次の制度はありますか。また、平成21年4月1日から平成22年3月31日までの間で利用はありましたか。それぞれ該当する番号に**1つ〇**を付けてください。

	制度あり				制度なし	制度はないが検討中
	利用があった			利用はなかった		
	男性のみ	女性のみ	男女とも			
ア. 時間外労働の制限に関する制度(注27)	1	2	3	4	5	6
イ. 勤務時間の短縮に関する制度(注28)	1	2	3	4	5	6

- ② 介護を行う従業員に対し、次の制度はありますか。また、平成21年4月1日から平成22年3月31日までの間で利用はありましたか。それぞれ該当する番号に**1つ〇**を付けてください。

	制度あり				制度なし	制度はないが検討中
	利用があった			利用はなかった		
	男性のみ	女性のみ	男女とも			
ア. 時間外労働の制限に関する制度(注27)	1	2	3	4	5	6
イ. 勤務時間の短縮に関する制度(注28)	1	2	3	4	5	6

設問 17 働きながら育児や介護を行う労働者に対する両立支援制度(注29)についておたずねします。

- ① 育児を行う従業員に対して次の制度はありますか。また、これまでに利用はありましたか。それぞれ該当する番号に**1つ〇**を付けてください。

	制度あり(制度を利用できる子の年齢上限)				制度なし	制度はないが検討中
	1歳未満	1歳～3歳未満	3歳～小学校就学前	小学校入学以降		
ア. フレックスタイム制度	1	2	3	4	5	6
イ. 始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ	1	2	3	4	5	6
ウ. 託児施設の設置運営	1	2	3	4	5	6
エ. 育児に要する経費の援助措置	1	2	3	4	5	6
オ. 法定を上回る育児休業の延長		2	3	4	5	6
カ. その他の支援制度	1	2	3	4	5	6

制度ありの場合の利用有無			
利用があった			利用はなかった
男性のみ	女性のみ	男女とも	
1	2	3	4
1	2	3	4
1	2	3	4
1	2	3	4
1	2	3	4
1	2	3	4

設問 22 パートタイマーの雇用条件等についておたずねします。

CHECK パートタイム労働者が増加する中、パートタイム労働者とその能力を発揮できる雇用環境を整備し、働きや貢献に応じた待遇を得ることのできる「公正な待遇の実現」を目指すため、平成20年4月にパートタイム労働法の改正法が施行されています。

労働条件に関する文書の交付等（第6条）

労働基準法では、パートタイム労働者も含めて、労働者を雇い入れる際（更新時含む）には、労働条件を、文書で明示することが事業主に義務付けられています。（注9参照）

さらに、パートタイム労働法では、「昇給」「退職手当」「賞与」の3つの事項の有無を文書の交付などにより、速やかに明示することが義務付けられています。

賃金の決定方法（第9条）

パートタイム労働者の賃金は、通常の労働者との均衡を考慮し、職務の内容、成果、意欲、能力、経験などを勘案して賃金を決定することが努力義務とされています。さらに、通常の労働者と比較して、職務の内容と一定の期間の人材活用の仕組みや運用などが同じ場合、その期間は通常の労働者と同一の方法で決定することが努力義務とされています。

通常の労働者への転換（第12条）

事業主は、次のいずれかを措置することが義務付けられています。

- ・ 正社員の募集をする際は、パートタイム労働者に周知する。
- ・ 正社員のポストを社内公募する場合、既に雇っているパートタイム労働者にも応募の機会を与える。
- ・ パートタイム労働者の正社員への転換制度を導入する。
- ・ その他、正社員への転換を推進するための措置

- ① パートタイマーに適用される就業規則はありますか。該当する番号に 1つ0 を付けてください。
1. パートタイマー独自の就業規則がある
 2. 就業規則にパートタイマーの規定がもりこんである
 3. 正社員用の就業規則を準用している
 4. パートタイマーに適用する規則・規定はない
- ② パートタイマーの年次有給休暇についておたずねします。該当する番号に 1つ0 を付けてください。
1. 年次有給休暇制度がある
 2. 年次有給休暇制度がない (→④へ)
- ③ パートタイマーの年次有給休暇の付与日数の基準は何ですか。該当する番号に 1つ0 を付けてください。
1. 正社員の就業規則を準用して付与
 2. 特に定めはないが、労働基準法どおり付与（4ページの表参照）
 3. その他（ ）
- ④ 週の勤務日数が少ないパートタイマーにも、年次有給休暇が「比例付与」（労働基準法第39条）されることをご存知ですか。該当する番号に 1つ0 を付けてください。
1. 内容まで知っている
 2. 名前だけ聞いたことがある
 3. まったく知らない

- ⑤ パートタイマーから正社員に雇用を見直す制度がありますか。該当する番号に1つ〇を付けてください。
1. 制度あり 2. 制度なし 3. 制度はないが検討中

以下は、設問1で、パートタイマーが0人とご回答いただいた事業所は、回答の必要はありません。

設問23 正社員及びパートタイマーの雇用契約期間や労働時間についておたずねします。

- ① パートタイマーの雇用契約期間はどれくらいですか。該当する番号に1つ〇を付けてください。
1. 3か月未満 2. 3か月以上6か月未満 3. 6か月以上1年未満
4. 1年以上2年未満 5. 2年以上 6. 期間は定めていない

- ② 正社員の1日および1週間の労働時間（休憩時間を除く）は何時間ですか。

* 右詰でご記入ください。（例：7時間45分の場合 7.75時間と記入して下さい）

1日

. 時間

1週

. 時間

- ③ パートタイマーの平均的な1日の労働時間（休憩時間を除く）は何時間程度ですか。該当する番号に1つ〇を付けてください。

1. 2時間まで 2. 2時間を超え4時間まで
3. 4時間を超え6時間まで 4. 6時間を超え8時間まで
5. 8時間を超える

- ④ パートタイマーの平均的な1週の労働時間（休憩時間を除く）は何時間程度ですか。該当する番号に1つ〇を付けてください。

1. 20時間まで 2. 20時間を超え25時間まで
3. 25時間を超え30時間まで 4. 30時間を超え35時間まで
5. 35時間を超え40時間まで 6. 40時間を超える

設問24 パートタイマーの賃金等についておたずねします。

- ① パートタイマーを雇用する理由は何ですか。該当する番号にすべて〇を付けてください。

1. 業務が増加したから 2. 正社員の採用確保が困難
3. 人件費が割安 4. 簡単な仕事内容だから
5. 一時的な繁忙に対応するため 6. 雇用調整が容易だから
7. 退職した正社員の再雇用のため 8. その他（ ）

- ② パートタイマーの採用時の賃金は何をもとに決めていますか。該当する番号にすべて〇を付けてください。

1. 年齢に応じて 2. 仕事の困難度に応じて
3. 経験に応じて 4. 同じ地域・職種のパートの賃金相場
5. 同じ職種の正社員の賃金 6. 地域・産業別最低賃金
7. その他（ ）

